

記念艦 三笠・靖國神社遊就館特別企画

菅野泰紀 鉛筆艦船画展

大日本帝国海軍創設一五〇年記念

大観艦式 二六八二

濤声は凱歌の残響

帝国海軍艦艇に加え、海上自衛隊艦艇・外国海軍艦艇の
作品およそ50点を一堂に展示



第一艦隊進撃図 2565.5.27



見果てぬ夢 — 航空母艦 信濃 —



Crest Rider — 護衛艦 たかなみ —



敬礼の先に — 戦艦 シャルンホルスト 1939 —

令和4年
7月1日(金) — 9月11日(日)

展示会場: 記念艦 三笠 艦内7番・9番砲室

観覧時間: 9:00 — 17:30 (最終入艦17:00)

観覧料金: 記念艦 三笠 観覧券をお求めの上ご覧ください

- 一般: 600円 / シニア(満65歳以上): 500円 / 高校生: 300円
- 小学生・中学生: 無料 / 障害者: 200円(介護者も2名まで: 200円)
- ・団体割引(有料観覧者20名以上)あり
- 一般: 600円 → 500円 / 高校生: 300円 → 200円

帝国海軍艦艇を描いた鉛筆艦船画およそ50点を一堂に展示

同時開催

靖國神社 遊就館「大観艦式 二六八二」

令和4年6月1日(水) ~ 8月31日(水)

製作: ART STUDIO 楓 -fu-

協力: 公益財団法人 三笠保存会・靖國神社 遊就館

特別協賛: (一社) 今井光郎文化道徳歴史教育研究会・(株) サンセルモ

協賛: (公財) 水交会・(公財) モラロジー道徳教育財団・(株) キャリアコンサルティング

帝国海軍軍艦慰霊顕彰会

大日本帝国海軍創設から 150年の節目となる、令和4年——

注目を集める鉛筆艦船画家の作品100点が、
記念艦 三笠 と靖國神社 遊就館に大集結。
繊細かつ精緻でありながら、
臨場感と躍動感あふれる作品による
“大観艦式”が、ここに開幕！

鉛筆艦船画家として12年にわたり活動する
菅野泰紀は、大日本帝国海軍艦艇を鉛筆で
描き、主に艦内神社（航海の安全と武運長久
のために艦内に祀られた神棚）の分霊元神
社などに奉納をする事を通じて慰霊顕彰を続
けています。そのような背景で描き出される作
品は、私たちに先人たちが歩んだ戦争の歴史
を再考するきっかけを与え続けています。

大日本帝国海軍創設150年の節目を迎える
にあたり、これまで菅野が描いてきた渾身の作
品群の中から選び抜いた、大日本帝国艦艇・
海上自衛隊艦艇・外国艦艇の鉛筆画およそ
100点を、記念艦 三笠 と靖國神社 遊就館で
展示します。精緻かつ繊細でありながら、臨場
感と躍動感あふれる作品群による“大観艦式”
を通し、孤高の鉛筆画家菅野泰紀の作品の
魅力を眼前で感じてください。

本年は、大日本帝国海軍創設から150年目の年である一方で、
戦艦「三笠」の就役、そして日英同盟の締結から120年目の節目で
もあります。かつて日本はロシア太平洋艦隊に対抗するため、戦艦6
隻と装甲巡洋艦6隻からなる「六・六艦隊」を保有する構想を立て、
主にイギリスからそれら主力艦を購入しました。明治の日本人の祖
国を守る強い気概と勇気が、「三笠」誕生と日英同盟の締結を実現
させたのです。これらの節目が重なる本年、記念艦三笠で「大観
艦式2682」を開催するにあたり、帝国海軍艦艇を描いた作品の
内、主に「三笠」や横須賀の地に関わりの深い作品を集めました。

『海の防人 ―一等戦艦 三笠 2562―』は、日本の象徴である
富士山を背に、出航する「三笠」を描いた作品。艦のマストが
富士山に被るように意図的に描いており、これは日本の象徴
である富士山に手をかざし、外敵から国を守る意志の強さを
表現しています。まさに、国を守る「もののふ」の雄姿です。



《海の防人 ―一等戦艦 三笠 2562―》
平成26年 制作



《Passing Shower -護衛艦 くらさめ-》平成27年 制作



《“シスター・サラ” 傷だらけの淑女 -航空母艦 サラタガ 1944-》
令和3年 制作

「大観艦式 2682」記念艦三笠会場では、帝国海
軍の伝統を受け継ぐ海上自衛隊（その前身の保安
庁警備隊発足から本年で70年）艦艇や、かつてラ
イバルであった米・英・仏・独・伊海軍の艦艇を描い
た作品も多数展示されます。靖國神社遊就館の展
示と併せ、本展覧会はまさに鉛筆艦船画による、時
代と国籍を越えた“国際大観艦式”となるのです。

左上は海上自衛隊艦艇を主題とした作品の一
つ『Passing Shower -護衛艦 くらさめ-』で、アデ
ン湾で海賊対処行動任務中の「くらさめ」を描い
た作品です。

左下は、「大観艦式2682」に集結する外国艦艇
を主題にした作品の一つで、米空母「サラタガ」を
描いた『“シスター・サラ” 傷だらけの淑女 -航空母艦
サラタガ 1944-』です。エンクローズドバウ、巨大な
煙突、そして幾何学的な迷彩が施されたその姿
は、日本の艦艇とは異なる魅力に満ちています。



鉛筆艦船画家 菅野 泰紀 (すがの ひろゆき)

昭和57年12月23日生まれ

ART STUDIO 楓 -fu-

〒544-0031 大阪府大阪市生野区鶴橋1-1-36

電話：06-6717-3565 FAX：06-6731-2906

E-mail：jakee.sgn@gmail.com

ウェブサイト：http://artstudio-fu.com

facebook：https://www.facebook.com/artstudiofu

twitter：https://twitter.com/ArtStudiofu1

奉納・寄贈先一覧

絵画奉納：愛知縣護國神社・市房山神宮里宮神社・射水神社・石清水八幡宮・風櫃温玉殿（台湾澎湖島）・大國魂神社・
大阪護國神社・大和神社・橿原神宮・香取神宮・熊野那智大社・熊野本宮大社・護国神社・住吉神社（山口）・
龍田大社・建水神社・椿大神社・日岡神社・日吉大社・広島護國神社・靖國神社・矢作神社・龍山寺（台湾澎湖島）
絵画寄贈：岩国航空基地・呉市・呉地方総監部・公益財団法人三笠保存会・公益財団法人モラロジー・道徳教育財団・
護衛艦 こんごう戦艦ミズーリ記念館（ハワイ）・マーシャル諸島共和国立アレレ博物館ほか（すべて50音順）

記念艦 三笠売店で
『菅野泰紀
鉛筆艦船画集』
を販売中！

鉛筆艦船画集 ¥4,400（税込）
鉛筆画79点＋解説／160ページ



ご依頼による制作料や、複製画・関連商品などの売上げ
は、全額を基金としています。私はそれを元手とし、艦内神社
の分霊元神社、慰霊顕彰に尽力される神社や、関連施設な
どへの奉納や寄贈活動を継続しております。

皆様からの制作のご依頼やグッズのご購入は、今後の奉
納・寄贈による慰霊顕彰活動を継続するための大きな力とな
ります。私の作品をお手元にお持ち下さる皆様の思いと共に、
艦の肖像画を然るべき形で奉納します。

記念艦 三笠 Memorial Ship MIKASA

〒238-0003 神奈川県横須賀市稲岡町82-19 TEL:046-822-5225

開艦時間：4月～9月 9:00～17:30 / 3月・10月 9:00～17:00 / 11月～2月 9:00～16:30
※いずれも最終入艦は閉艦の30分前です。

休 艦 日：12月28日～31日

観 覧 料：一 般：600円／シニア（満65歳以上）：500円／高校生：300円

小学生・中学生：無料／障害者：200円（介護者も2名まで：200円）

・団体割引（有料観覧者20名以上）あり

一 般：600円 → 500円／高校生：300円 → 200円

詳細は記念艦 三笠ホームページで確認ください

→ <https://www.kinenkan-mikasa.or.jp/>



MAP



●京急線 横須賀中央駅
ご利用の場合
徒歩15分

●JR 横須賀駅 ご利用の場合
・路線バスで「大滝駅」
バス停下車。徒歩7分
・三笠循環バスで
「三笠公園」バス停下車